

令和7年度

現場でトーク

県の事業や取組みについて、職員がご説明に伺います！
みなさまのご意見をお聴かせください。



福井県

県では、県民のみなさまの声を聴く機会を増やし、新たな施策に関する意見や夢のある提案をいただき、施策に反映していくため、職員が自治会や公民館、企業などに出向いて説明に伺う「現場でトーク」を実施しています。

利用のご案内



HP「現場でトーク」
二次元コード

講座内容

テーマ一覧からお好きなテーマをお選びください。

- ・「**New**」の記載のある講座は新規講座です。
- ・県民のみなさまの声を聴きするため、説明の後に意見交換の機会を設けます。
- ・テーマ一覧以外の内容を希望される場合には、ご相談ください。

オンラインで Web 会議ツール (Microsoft Teams など) を活用した講座の開催にも対応いたします。ご希望があればお申し出ください。

また、「インターネットの環境がない」「会場を分けたいが機材が足りない」などお困りの場合は、Web 会議に必要な機材を貸し出しますので、お気軽にご相談ください。

実施対象

概ね10人以上の県民のみなさまのグループ(自治会、地域の団体、サークル、企業、学校、PTAなど)が対象となります。

※営利目的の場合や政治・宗教活動を目的とする場合は対象となりません。

また、事業目的に合わない場合はお断りすることがあります。

開催日時

お申込みいただいた希望日時をもとに、テーマを担当する課と日程調整の上、決定します。土・日・祝日や夜間の実施についてもご相談に応じます。

※業務の都合などで、ご希望の日時ではお受けできない場合がありますのでご了承ください。

所要時間は講座、質疑応答、意見交換を含めて1時間程度が目安です。

会場や費用

会場はお申込みのみなさままでご用意ください。

※会場費が必要な場合は、お申込みのみなさままでご負担をお願いします。

県職員の派遣に関する費用は不要(無料)です。

※聴覚障がいのある方が参加される場合、手話通訳者を配置します(派遣費用は不要です)。

申込方法

開催希望日の1か月前までに「現場でトーク申込書」を郵送、FAXまたはメールにて広報広聴課までお送りください。

申込書が届きましたら、テーマを担当する課からご連絡し、開催日時やご説明する内容の詳細について打ち合わせをさせていただきます。

留意事項

感染症の予防のため、当日に体調不良(発熱、咳、全身倦怠感)などがある場合は参加をご遠慮ください。

また、感染症の状況によっては申込受付後でも実施をお断りさせていただく場合があります。予めご了承ください。



テーマ一覧(110テーマ)



1 ふくいを知り、豊かにくらす

番号	テーマ	内容	担当
1-1	いっしょに創ろう ふくいの未来 2040	「福井県長期ビジョン」を紹介し、将来像実現のための新たなアクションを県民のみなさんと一緒に考えます。	未来戦略課
New 1-2	福井県ブランド戦略 ～千年文化を未来へ～	地域に対する自信と誇りの醸成等を目的とした福井県ブランド戦略について説明し、未来に残したい福井の特徴や地域資源について県民のみなさんと一緒に考えます。	未来戦略課
1-3	DX (デジタル・トランス フォーメーション) を知ろう!	「そもそも DX って一体何?」 「DX で世の中はどのように変わるの?」 「福井県の DX の取組みは?」などを説明します。	DX 推進課
1-4	学生・社会人の UI ターン促進	県外に進学した福井出身の学生や社会人などの UI ターンを促進するための施策を、本県の現状を交えて説明します。	定住促進課
1-5	県庁の仕事について ～「ふくいの未来」を一緒に創りませんか～	福井県職員として働くことに興味がある方を対象に、「福井県の仕事」や「県庁で働く魅力」などについて説明します。	人事委員会 事務局
1-6	若者のチャレンジを応援します!	県内で地域を元気にする活動を行う若者を応援する施策や、県内で活動している若者の取組みなどについて紹介します。	県民協働課
1-7	ふくいの結婚事情	様々な統計データをもとに、本県の結婚をめぐる現状や施策などを説明します。	県民協働課
1-8	持続可能な社会貢献活動の推進	県民の社会貢献活動の現状について説明し、県の社会貢献活動の推進施策について紹介します。	県民協働課
1-9	もっとステキに! 男女共同参画実現に向けて	男女が、互いに尊重しつつ責任も分かちあい、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画実現について、本県の現状や施策を交えて説明します。	女性活躍課
1-10	福井県多文化共生推進プラン ～日本人も外国人も暮らしやすい 福井県を目指して～	県内在住外国人の状況や、福井県や関係機関における多文化共生の地域づくりの取組みを紹介します。	インバウンド 交流課
1-11	応援します!住民主体の地域づくり ～取組み事例をご紹介します～	歴史や文化、食などの地域資源を活用し、魅力ある地域づくりに取り組む団体等の活動を紹介します。	市町協働課
1-12	インターネットの 安全利用について親子で考える	インターネットを利用する上での危険性や注意点の説明を聞き、親子でどうするべきか話し合います。	県民安全課
1-13	犯罪被害者等支援について	犯罪被害者等支援に関する県や被害者支援センター等の取組み等について説明します。	県民安全課
1-14	自転車の安全で適正な 利用について	令和 4 年 7 月から「福井県自転車の安全で適正な利用に関する条例」が施行されました。自転車保険の加入や、ヘルメットの着用など自転車の安全で適正な利用について説明します。	県民安全課
1-15	これからの消費行動について 考えよう ～環境や社会に配慮した消費 エシカル消費～	福井県消費者基本計画をもとに、消費者を取り巻く現状や課題、県の施策について説明します。	県民安全課
1-16	みんなで防ごう消費者トラブル	SNS などインターネットや訪問販売などの悪質商法、買い物での契約トラブルなど、身近な消費者トラブルの事例を紹介し、トラブルに遭わないためのポイントを消費生活相談員が説明します。	県民安全課
1-17	人権尊重の社会づくり	部落差別 (同和問題) や性的マイノリティ (LGBT)、刑を終えて出所した人などに対する人権問題や人権尊重の社会を目指した啓発活動などを説明します。	地域福祉課

番号	テーマ	内容	担当
1-18	行財政改革の推進 ～行財政改革アクションプラン 2024～	交流人口の拡大や人口減少の進展を踏まえ、「官民共創」、「人材の確保・育成」、「組織力強化」によりチームふくい県民主役の県政を実現していく行財政改革の実施内容について説明します。	人事課
1-19	福井県の財政状況	福井県の予算の概要と財政状況を紹介します。	財政課
1-20	宝くじのヒミツ	宝くじの種類や購入方法、楽しみ方を紹介するとともに、福井県にとって宝くじの収益金がどのように役立てられているかについて説明します。	財政課
1-21	くらしと県税	県民に身近な自動車税や個人事業税、不動産取得税などの課税のしくみや納付の方法（キャッシュレス納付など）を紹介します。	税務課
1-22	選挙のはなし ～家族みんなで投票に行こう！～	18歳選挙権や期日前投票と不在者投票の違いなど、身近でありながら詳しくは知らない選挙のしくみや投票の大切さをわかりやすく説明します。	市町協働課
1-23	個人情報保護のしくみ	個人の権利利益の保護を図る個人情報保護制度の仕組みを説明します。	情報公開・法制課
1-24	データからわかる福井の姿	統計調査の結果をもとに、本県の姿を「しごと」や「くらし」といった様々な面から解き明かすなどして紹介します。	統計調査課
1-25	マイナンバー制度とは？	「マイナンバーとは？」「マイナンバーが必要になるのはどんなとき？」「個人番号カードは何に使うの？」など、制度の概要や疑問について説明します。	DX 推進課
1-26	福井県の広報	広報誌、テレビ番組、ラジオ、新聞お知らせ、SNS など、県が行っている広報活動について紹介します。	広報広聴課

2 ふくいの交通・観光・文化・スポーツ



北陸新幹線



ハピラインふくい



ふくい桜マラソン

番号	テーマ	内容	担当
2-1	北陸新幹線 ～福井・敦賀開業と 新大阪までの早期全線整備について～	令和6年3月に開業した北陸新幹線金沢・敦賀間や、敦賀・新大阪間の開業による時間短縮効果などを説明します。	新幹線建設推進課
2-2	福井の魅力を発信し、 誘客を拡大しよう	大阪・関西万博や中部縦貫自動車道の県内全線開通を見据え、県外での誘客PRや各種媒体を活用した情報発信の施策を説明します。	誘客推進課
2-3	ハピラインふくいについて	北陸新幹線の県内区間と同時にハピラインふくい線が開業。新たに生まれた「県民鉄道」の利便性向上や利用促進に向けた取組みを紹介します。	地域鉄道課
2-4	ゲーム形式で福井県の 公共交通を学ぼう！ ～ふくいの公共交通カードゲーム～	福井の公共交通をモチーフにしたカードゲームを通じて公共交通の必要性や公共交通の現状等について説明します。	地域鉄道課 交通まちづくり課 新幹線建設推進課
2-5	高速道路 ～県内の高速道路の整備状況と 整備効果について～	中部縦貫自動車道大野油坂道路の整備状況や、企業立地の促進・観光客の増加など県内の高速道路の整備効果について説明します。	高規格道路課
2-6	福井県の観光の今、これから	観光地や宿泊施設の整備など、県が進めている観光施策について説明します。	観光政策課
2-7	福井城址の活用	福井城址の目指すべき将来像や利活用の取組みの内容、坤櫓（ひつじさるやぐら）や本丸西側土塀の復元について紹介します。	交通まちづくり課

番号	テーマ	内容	担当
2-8	福井県文化振興プランについて ～みんなで創る 文化でつながる 人と地域が輝く福井～	「福井県文化振興プラン」(令和6年4月策定)の内容や県の取組みについて紹介し、文化芸術による地域活性化について、県民の皆さんと一緒に考えます。	文化課
2-9	もっと身近に気楽に音楽を楽しもう	誰もが発表できる「まちなかステージ」や音楽を始めたい人への仲間づくり支援など、音楽を活用したまちづくりの取組みを紹介しします。	文化課
2-10	福井らしい景観について考えよう ～街並みや風景の保存、活用の取組み～	ふくいの伝統的民家、福井ふるさと百景などの福井らしい景観やそれらを保存・活用するための県の取組みや地域や団体の活動について紹介しします。	文化課
2-11	一乗谷朝倉氏遺跡の価値と魅力	全国で唯一、戦国期の城下町跡がそのまま残る特別史跡「一乗谷朝倉氏遺跡」の価値や魅力を説明するとともに、将来にわたって継承する取組みを紹介しします。	文化課
2-12	スポーツで福井を盛り上げよう	スポーツを通じた交流人口の増加や県内スポーツチームの応援、フルマラソンの開催など、スポーツを活かした地域活性化に向けた取組みを紹介しします。	スポーツ課 ふくい桜マラソン課

3 ふくいの教育



番号	テーマ	内容	担当
3-1	なぜ学校にタブレット端末が必要？	子どもたちに一人一台配られているタブレット端末。これまでずっと黒板と紙で授業を進めていた学校に、なぜ必要なのか。これからの社会を生き抜く子どもたちに必要な力とは何か、DXで変わるふくいの教育について紹介しします。	教育政策課
3-2	ふくいの教育について	福井県教育振興基本計画をもとに、本県が目指す「子どもが主役の教育」と今後の取組みについて紹介しします。	教育政策課
3-3	家庭の教育力向上	現在、子育て中の保護者を対象に、「他人を思いやる気持ち」「よりよい人間関係を築く力」の育成など、お子さんの健やかな成長のため、家庭での保護者の関わり方等を説明しします。	義務教育課
3-4	楽しく学ぼう！白川文字学	漢字クイズや漢字ゲームなどの活動を通して、白川文字学について紹介しします。	生涯学習・文化財課
3-5	福井の文化財の現状と保存・活用について	みなさんが住んでいる地域の国・県指定文化財を中心に紹介し、今後の文化財の保存や活用について説明しします。	生涯学習・文化財課
3-6	福井県内で発掘された埋蔵文化財について	発掘調査された県内各地の遺跡と出土した遺物について解説しします。	生涯学習・文化財課
3-7	未来のトップアスリートを目指そう！	トップアスリート育成プログラムを提供することで、将来、世界で活躍するトップアスリートの輩出を目指す「ふくいジュニアアスリートアカデミー」について紹介しします。	スポーツ課
3-8	特別支援学校生徒の就労支援について	特別支援学校で学ぶ子どもたちに対する卒業後の社会参加に向けた教育活動や、一般企業等への就労支援の取組みを紹介しします。	高校教育課
3-9	発達障がいの子の理解と支援	学習障がい、注意欠陥・多動性障がい等の発達障がいを含めた特別な教育的支援や配慮が必要な児童生徒への気づきの視点や特性、関わり方、支援策を紹介しします。	高校教育課
3-10	図書館・文書館・ふるさと文学館の使いこなし術	図書館を使った調べもの、古文書などが見られる「デジタルアーカイブ福井」の使い方、福井ゆかりの文学作品など、図書館・文書館・ふるさと文学館の便利な機能や楽しみ方について紹介しします。	生涯学習・文化財課
New 3-11	懐かしさと新しい発見！教育博物館の魅力	全国でも数少ない教育に特化した博物館。幼児から高齢者までみんなが楽しめる展示やイベントを開催。福井県の学校教育の歴史やゆかりの教育者、教科書や掛図など収蔵品の解説をします。	教職員課

4 ふくいの豊かな自然環境



番号	テーマ	内容	担当
4-1	奇跡の湖 水月湖の「年縞」 <small>ねんこう</small>	水月湖の底に堆積した「年縞」は、地質学上の年代を測る「ものさし」として国際的に認められています。世界的に稀な福井の宝「年縞」について紹介します。	自然環境課
4-2	ふくいの里山里海湖 <small>さとやまさとうみ</small>	本県の里山里海湖のすばらしさと、その新たな魅力や価値を創造して次世代に伝えていくための活動を紹介します。	自然環境課
4-3	コウノトリの野外定着と自然再生	自然再生のシンボルである特別天然記念物コウノトリ。本県とコウノトリとの関わりや現在の飼育・繁殖の状況、野外定着に向けた県や地元の活動を紹介します。	自然環境課
4-4	ツキノワグマによる人身被害防止のために	ツキノワグマによる人身被害防止のために、気をつけることや必要な対策を説明します。	自然環境課
4-5	2050年「カーボンニュートラル」の実現に向けて	福井県は、2050年の温室効果ガス排出実質ゼロ「カーボンニュートラル」の実現を目指しています。地球温暖化の現状や、温暖化防止に向けた取り組みについて紹介します。	エネルギー課
4-6	嶺南Eコースト計画	エネルギーをキーワードに、地域経済の活性化や環境にやさしいまちづくりの実現を目指す「嶺南Eコースト計画」について、プロジェクトの内容を紹介します。	エネルギー課
4-7	ごみの減量化とリサイクル ～食べきりや雑がみの分別、プラスチックごみ削減方法などをご紹介～	食品ロス削減のための「おいしいふくい食べきり運動」や雑がみの分別・資源化、プラスチックごみ削減方法など、企業でも家庭でもできるごみの減量化について説明します。	循環社会推進課

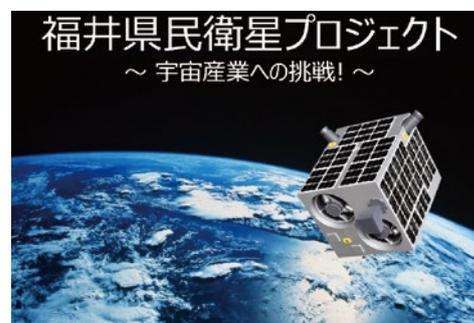
5 ふくいの医療・福祉・衛生



番号	テーマ	内容	担当
5-1	発掘！「育児幸せ王国ふく育県」	第2子からの保育料等の無償化や日本一の不妊治療費助成、仕事と子育ての両立支援策など「育児幸せ王国ふく育県」の子育て支援策や、新たに策定した「福井県子ども・子育て応援計画」の内容等について説明します。	こども未来課
5-2	地域で「治し支える医療」へ ～福井県地域医療構想～	2025年には県民の5人に1人が75歳以上となる見込みです。2025年に必要な病床数と目指すべき医療提供体制実現のための施策などについて説明します。	地域医療課
5-3	陽子線がん治療 ～体を切らない、体に優しいがん治療～	陽子線がん治療は、副作用が少なく、高い治療効果が期待できる先進的な治療法です。陽子線がん治療の特長、治療実績、受診方法などについて説明します。	地域医療課
5-4	かしこい患者学のすすめ	医療費を抑制するため、医療保険制度の仕組みとともに、医療費をムダに使わないかしこい受診の仕方などを説明します。	健康政策課
New 5-5	生活習慣を改善して、健康寿命を延伸	運動や食生活(省塩など)、睡眠、歯の健康、女性の健康など、健康づくりについて説明します。	健康政策課
5-6	フレイル予防 ～いつまでも元気で過ごすために～	健康長寿の鍵を握ると注目されている高齢者のフレイル(加齢により筋力と活力が衰えた状態)予防について、フレイルチェック体験を交えながら楽しく説明します。	長寿福祉課
5-7	みんなで考えよう認知症	認知症の人が、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる地域づくりを目指した様々な取り組みを紹介します。	長寿福祉課

番号	テーマ	内容	担当
5-8	共生社会の推進	「障がいのある人もない人も幸せに暮らせる福井県共生社会条例」や、「福井県手話言語条例」の概要、障がいのある方への配慮等についてわかりやすく説明します。	障がい福祉課
5-9	DV(ドメスティック・バイオレンス)の理解と支援	配偶者(パートナー)からの暴力(ドメスティック・バイオレンス/DV)について、暴力の特徴や被害者の支援方法を説明します。	児童家庭課
5-10	知って安心!お薬の話	薬は正しく使わないと薬の効果が弱まったり、毒になったりもします。正しい薬の使い方や危険ドラッグ(指定薬物)などの薬物乱用防止について説明します。	医薬食品・衛生課
5-11	意外と知らない!食の安全	最近の食中毒の発生状況と家庭でできる予防法、食品表示の見方など、食の安全安心について分かりやすく説明します。	医薬食品・衛生課
5-12	動物と一緒に楽しく過ごすために	ペットは飼っていると心が癒されるものです。動物が苦手、嫌いな方に迷惑をかけずに、きちんと飼う方法について説明します。	医薬食品・衛生課
5-13	献血に行こう!	献血は思いついたらすぐできる身近なボランティアです。献血された血液の行方や献血の重要性について説明します。	医薬食品・衛生課

6 ふくいの産業 ～伝統工芸から先進技術まで～



番号	テーマ	内容	担当
6-1	ふくいNEW経済ビジョンによる「幸せ実感社会」の実現	福井県の新たな産業政策の方向性を示す経済ビジョンについて、目指すべき将来像や具体的な取組みを紹介します。	産業労働部政策推進グループ
6-2	いろいろあります! 中小企業向け制度融資	県内中小企業者の資金繰りを支援するための融資制度について説明します。	経営改革課
6-3	がんばる企業を応援します! ～(公財)ふくい産業支援センターの活動について～	新商品や新技術の開発、DX・ベンチャー支援など、県内企業を応援する(公財)ふくい産業支援センターの支援施策や活用事例を紹介します。	経営改革課
6-4	県民衛星プロジェクト	福井県では、国内屈指の宇宙産業拠点と言われており、超小型人工衛星の製造だけでなく、衛星からの画像を使って農業・森林管理や災害状況の把握ができるようになってきました。ふくいの宇宙ビジネスについて紹介します。	産業技術課
6-5	ものづくり産地ふくいの今とこれから	「繊維」や「眼鏡」など日本を代表するものづくり産地ふくい。それぞれの産業の歴史や産地企業の新たな取組み等について紹介します。	産業技術課
6-6	ふくいの伝統工芸品	県内の漆器や和紙、焼物など7つの国指定の伝統的工芸品の特徴や歴史、伝統工芸の振興策などについて紹介します。	商業・市場開拓課
6-7	「実は福井」の技 福井の企業のすごい技術を 紹介します!	福井県には繊維や眼鏡の他にも、世界や国内で高いシェアを持つ企業が数多く存在します。日常の様々な場面で活躍している企業の技術や製品を紹介します。	産業技術課
6-8	福井の産品をもっと海外に	福井県には、世界に誇れる素晴らしい製品がたくさんあります。それらの海外での販路拡大を目指し、県や県の海外事務所が行う取組みを紹介します。	商業・市場開拓課
6-9	工業技術センターは、 「あなたの会社の技術部」です!	工業技術センターの炭素繊維などの先進的技術や共同研究などによる県内企業への技術支援について説明します。	産業技術課

番号	テーマ	内容	担当
6-10	ものづくり革命！ ～3Dプリンタとは何か～	工業技術センターでは、「3D試作センター」を整備しています。3Dプリンタの活用事例などを紹介します。	産業技術課
6-11	ものづくり人材の育成	職業訓練や技能検定、技能競技大会など、ものづくり人材育成のための施策を紹介します。	労働政策課
6-12	働きやすい職場づくり	性別や年齢、障がいの有無にかかわらず多様な人材が活躍でき、育児や介護等との両立ができる働きやすい職場づくりを行っている県内事業所の事例などを紹介します。	労働政策課
6-13	県内最大の工業団地 テクノポート福井	福井市と坂井市にまたがる本県最大の工業団地であるテクノポート福井と企業誘致について紹介します。	公営企業課 成長産業立地課



7 ふくいの農・林・水産業

番号	テーマ	内容	担当
7-1	ふくいそばの秘密を知ろう	インターネット調査において「そばがおいしい都道府県」1位を4年連続で獲得したふくいのそばの秘密や魅力について説明します。	福井米戦略課
7-2	食育と地産地消の推進 ～ふくいの食を通じて健康で豊かな生活をつないでいくために～	地域での食育・地産地消を先導するふくいの食育リーダーの活用や、持続可能な食を支える食育、すべての県民が参加する地産地消の取組みについて紹介します。	流通販売課
7-3	地球環境にやさしい農業って何？ その取組みを知って、 エコ農産物を知ろう	地球環境に配慮したエコファーマーや特別栽培農産物、有機農産物などの取組みを紹介します。	流通販売課
7-4	農業の担い手を育成しよう	効率的・安定的な農業経営を行う集落営農組織などの担い手の育成や、農業経営の規模拡大、法人化など経営発展に向けた施策を紹介します。	園芸振興課
7-5	農業を始める人を応援します！	新たに農業を始めたい方への就農相談や体験・研修・経営開始にかかる支援策について説明します。	園芸振興課
7-6	伝統野菜「福井百歳やさしい」	本県で100年以上前から栽培されている伝統野菜「福井百歳やさしい」の産地や特徴、産地拡大につなげていく施策などについて説明します。	中山間農業・畜産課
7-7	林業へ就業する人を応援します！	新たに林業事業者への就業を考えている方に対する、林業カレッジの研修や支援策などについて説明します。	県産材活用課
7-8	主伐・再造林による循環型の 林業経営について	県が進めている「ふくい型林業経営モデル」による主伐・再造林の推進について説明します。	県産材活用課
7-9	ふくいの木を使おう！	住宅や商業施設などにおける県産材の利用方法や県産材を使う意義、支援策について説明します。	県産材活用課
7-10	里山を活用したビジネスを はじめよう！	きのこや山菜の栽培など、里山資源を活用したビジネスについて紹介します。	森づくり課
7-11	地域を緑と花でいっぱい！ ～緑と花のアドバイザー派遣～	公園などでの花の育成などに取り組むグループを対象に、園芸福祉士などの緑と花のアドバイザーが花や樹木の植栽、管理方法をアドバイスします。	森づくり課
7-12	ふくいの旬の魚	「越前がに」をはじめ四季折々の地魚の紹介や福井の海の特徴、漁法などについて説明します。	水産課

番号	テーマ	内容	担当
7-13	漁業を始める人を応援します！	新たに漁業への就業を考えている方に対する、体験研修や水産カレッジなどの支援策について説明します。	水産課
7-14	農業用水のはなし	農業用水の役割、仕組み、歴史について説明します。	農村振興課
New 7-15	田んぼダムに取り組もう！	田んぼダムとは何か、その仕組み、取組み効果等を説明します。	農村振興課
New 7-16	地籍調査について	地籍調査の効果、調査方法などについて説明します。	農村振興課

8 ふくいの県土づくり



番号	テーマ	内容	担当
8-1	これからの道づくり ～福井県道路の将来ビジョン～	小学生にこれからの道づくりに興味を持ってもらえるよう、「福井県道路の将来ビジョン」について、イラスト中心のリーフレットや動画を活用して説明します。	道路建設課
8-2	港の秘密、教えます。	港は日々の生活に深く関係しています。県内にある福井港、敦賀港の役割と現状、ポートセールスについて説明します。	港湾空港課 成長産業立地課
8-3	県民一体となった治水対策 ～「流域治水」への転換～	河川・下水道管理者等による治水に加え、流域全体で水害を軽減させる「流域治水」への転換が必須となっており、流域治水の概要や身近に取り組める対策について説明します。	河川課
8-4	水害・土砂災害から身を守るには	水害や土砂災害に対しての日頃の備えや県が提供する防災情報の収集・活用方法などについて説明します。	砂防防災課
8-5	行ってみよう！治山事業の現場 ～山地災害と治山事業の役割～ 【現場見学】	県内で実施している治山事業の現場見学を通じて、山地災害への防災意識の向上と治山事業の役割について説明します。	森づくり課
8-6	福井県の下水道	衛生的で快適な生活環境や、河川・海の水環境の保全に欠かせない下水道の役割や現状などを説明します。	河川課
8-7	景観に配慮した屋外広告物	屋外広告物は生活に関する情報を提供するものですが、良好な景観を阻害することもあります。屋外広告物条例の概要やポイントを説明します。	都市計画課
8-8	地震に強い木造住宅	いつ起きるか分からない大地震から命や財産を守るため、住宅の耐震化を進めることが大切です。地震に強くなるための耐震改修のポイントや支援制度などを説明します。	建築住宅課
8-9	脱炭素時代の住まいのあり方	2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、福井県の気候に適した省エネ住宅に関する独自基準の内容や、普及に向けた県の取組み等について説明します。	建築住宅課
8-10	空き家の管理と活用	近年、空き家が増加しており、地域の防災や防犯、景観などで問題となることがあります。空き家の適正な管理の必要性や活用事例などについて説明します。	建築住宅課
8-11	福井で開発！役立つ雪対策技術	夏季の日射熱を地中に蓄え冬季の道路消雪に活かす蓄熱技術など、本県が改良・開発に携わった雪対策技術を紹介します。	産業技術課
8-12	電源立地地域における 地域振興事業	発電所が立地する地域に対し交付される電源三法交付金の制度趣旨と、交付金を活用した地域振興事業を紹介します。	エネルギー課

「現場でトーク」申込書

- 必要事項（太枠内）を記入し、メールでお申し込みください（郵送、FAXも可）。
- 申込受付後、担当課からご連絡し、実施方法など詳細について打ち合わせさせていただきます。

申込先	福井県 総務部知事公室広報広聴課 県民参加グループ
郵送	〒910-8580（住所記載不要）
TEL	0776-20-0221
FAX	0776-20-0622
メール	kouhoukoucho@pref.fukui. ^{エル} lg.jp

申込日		令和 年 月 日									
グループ・団体等の名称											
連絡先	住所										
	担当者氏名										
	電話番号										
	FAX番号										
	E-mailアドレス										
開催希望日時 ^{※1}		第1希望	令和	年	月	日()	時	分	～	時	分
		第2希望	令和	年	月	日()	時	分	～	時	分
実施会場	会場名										
	住所										
	電話番号										
集会等の名称											
参加予定人数											
希望テーマ	第1希望	番号:	テーマ名:								
	第2希望	番号:	テーマ名:								
テーマを希望する理由 詳しく説明を受けたい事項等											
講座に併せて実施する行事等											
でのオンライン講座 ^{※2}	実施の希望の有無		1. 希望します。 2. 希望しません。								
	貸し出し機材の希望台数 (各機材2台まで)		パソコン	台	(USB ハブ、WEB カメラを同数付属)、	プロジェクター	台、	スクリーン	台、	スピーカー	台

※1 業務の都合により、日程を調整させていただく場合がありますので、ご了承願います。
 ※2 県庁と会場を、Web 会議ツール (Microsoft Teams など) を使用して繋げた双方向の講座です。

 **アンケート** 「現場でトーク」をお知りになったきっかけを教えてください。

<input type="checkbox"/> パンフレットを見て	<input type="checkbox"/> 新聞、テレビ等のニュースを見て
<input type="checkbox"/> 県の広報（新聞等）を見て	<input type="checkbox"/> 知り合いに聞いて
<input type="checkbox"/> 県のホームページを見て	<input type="checkbox"/> その他 ()

パンフレットに追加してほしいテーマ